

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 5 月 15 日(2024.5.15)

【公開番号】特開 2023-46352(P2023-46352A)
【公開日】令和 5 年 4 月 4 日(2023.4.4)
【年通号数】公開公報(特許)2023-062
【出願番号】特願 2021-154958(P2021-154958)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 5 月 6 日(2024.5.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技を制御可能な遊技制御手段と、
演出を制御可能な演出制御手段と、を備える遊技機において、
前記遊技制御手段は、
所定の判定処理での判定に基づいて、大当たり遊技状態に制御可能であり、
遊技者に付与される賞球数に基づく特定計測数を計測可能であり、
前記大当たり遊技状態に制御されているときに前記特定計測数が予め定められた基準数以上であって当該大当たり遊技状態が終了すると、遊技を実行不能に制御可能であると共に
、当該遊技機の外部へ所定外部信号を出力可能であり、
前記演出制御手段は、
前記特定計測数が前記基準数よりも小さい事前基準数以上になると、当該特定計測数が前記基準数に近づいていることを示す事前遊技不能予告演出を実行可能であり、
前記大当たり遊技状態に制御されているときに前記特定計測数が前記基準数以上になると
、当該大当たり遊技状態が終了することで遊技が実行不能になることを予告する遊技不能
予告演出を実行可能であることを特徴とする遊技機。

30

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

40

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の遊技機は、
遊技を制御可能な遊技制御手段と、
演出を制御可能な演出制御手段と、を備える遊技機において、
前記遊技制御手段は、
所定の判定処理での判定に基づいて、大当たり遊技状態に制御可能であり、
遊技者に付与される賞球数に基づく特定計測数を計測可能であり、
前記大当たり遊技状態に制御されているときに前記特定計測数が予め定められた基準数以上

50

上であって当該大当たり遊技状態が終了すると、遊技を実行不能に制御可能であると共に、当該遊技機の外部へ所定外部信号を出力可能であり、
前記演出制御手段は、
前記特定計測数が前記基準数よりも小さい事前基準数以上になると、当該特定計測数が前記基準数に近づいていることを示す事前遊技不能予告演出を実行可能であり、
前記大当たり遊技状態に制御されているときに前記特定計測数が前記基準数以上になると、当該大当たり遊技状態が終了することで遊技が実行不能になることを予告する遊技不能予告演出を実行可能であることを特徴とする遊技機である。

10

20

30

40

50